提 供 日　2026/11/20
タイトル　令和８年度　大規模地震時医療活動訓練の開催について
担　　当　健康福祉部 医療局地域医療課
連 絡 先　地域医療班
TEL 054-221-2543

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

令和８年度　大規模地震時医療活動訓練の開催について

１　要旨

防災庁では、大規模地震を想定して、地方公共団体と連携し、災害派遣医療チーム（DMAT）の参集、活動、広域医療搬送等の訓練を実施しており、今年度は、南海トラフ地震を想定し、本県を含む7県を想定被災地として訓練を実施します。

本県での訓練は、令和4年度以来4年振りの開催となり、県内からは、DMATをはじめ、災害派遣精神医療チーム（DPAT）、災害時小児周産期リエゾン、県医師会や県看護協会など、多くの関係機関が参加します。

２　目的

南海トラフ地震を想定し、国、地方公共団体等が連携して大規模地震時医療活動に関する総合的な実動訓練を実施し、組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図ります。

３　概要

実施日	令和8年11月27日（金）午前9時から午後5時まで 令和8年11月28日（土）午前9時から午後4時まで
訓練想定	令和8年11月25日（水）午前9時頃、南海トラフ地震により、静岡県、愛知県、三重県、和歌山県、徳島県、高知県、宮崎県に甚大な被害が発生 ※上記7県が、本訓練の被災想定県として訓練を実施する ※訓練当日（11月27日、11月28日）は発災3日目、4日目を想定
主な訓練場所	静岡県庁、浜松医科大学、県内災害拠点病院、 富士山静岡空港(※)、航空自衛隊浜松基地(※)　等 ※航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）を開設予定
主な訓練内容	医療救護本部等運営訓練（DMAT等の関係団体との連携訓練） 災害拠点病院訓練（他県DMATの受入訓練や病院防災訓練等を実施） SCU設置・運営訓練（広域医療搬送を想定した訓練） 国際医療チームの受援訓練（浜松医科大学における実動訓練）
主な参加予定	静岡DMAT及び他県からの支援DMAT 静岡DPAT及び他県からの支援DPAT 災害時小児周産期リエゾン、災害薬事コーディネーター 関係団体（県医師会、県看護協会、腎不全研究会 等）、国際医療チーム

４　取材について

取材は静岡県庁及び浜松医科大学にて可能です。
各会場での訓練詳細及び問い合わせ先については、別添資料を御覧ください。